

# 第4回介助技術講習会アンケート結果

H. 23. 08. 06

## 参加状況

参加者	52
アンケート回収	45
回収率(%)	86

## 男女比

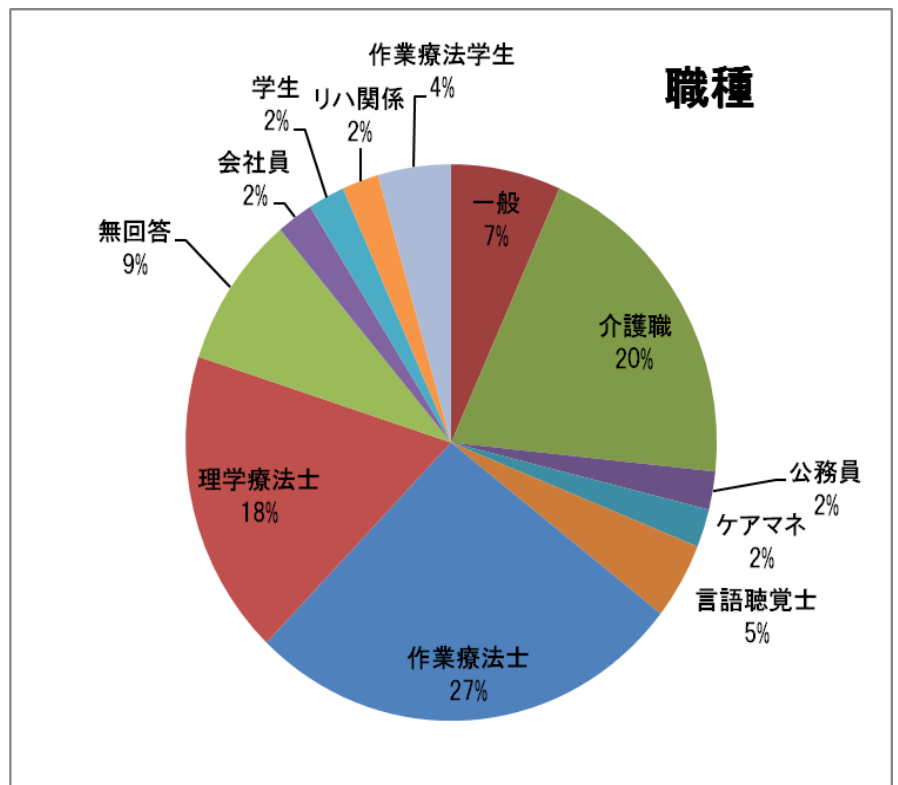
男性	19
女性	25
無回答	1

## 年代

10代	2
20代	13
30代	8
40代	9
50代	7
60代	5
無回答	1

## 職種

一般	3
介護職	9
公務員	1
ケアマネ	1
言語聴覚士	2
作業療法士	12
理学療法士	8
無回答	4
会社員	1
学生	1
リハ関係	1
作業療法学生	2



## 参加のきっかけ

講習会の内容	41
講師にひかれて	6
無料だから	8
その他	3

## その他の内容

- ・自分の事業所以外の活動状況を知りたいから

### 満足度

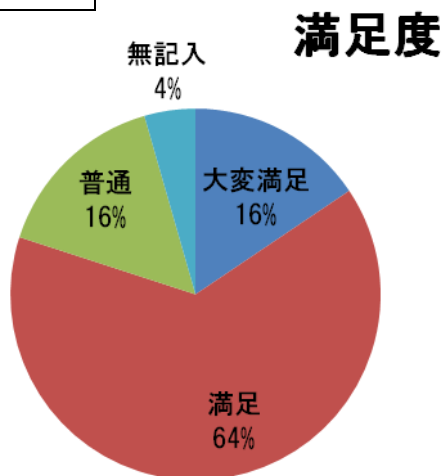
大変満足	7
満足	29
普通	7
不満	0
無記入	2

### 今後も参加したいか

はい	44
いいえ	0
無記入	1

### 講習会を知ったきっかけ

センターHP	3
水俣市報	5
芦北町報	2
津奈木町報	1
その他	34



### その他の内容

熊本県言語聴覚士会HP	1
知人からの情報	3
職場にて	7
OT・PT連絡網	6
センターより直接案内にて	8
無記入	9

### 【感想】

#### 【内容について】

良かったが、実演だともっと解りやすかった

幅広い内容を解りやすく説明していただいてとても勉強になった

具体的な話で解りやすかった

おもしろい内容だった

身体機能に関する内容で、難しかったが、興味深かった

日頃している輸入の作業を理論的に説明していただき良く理解できた

ADLは本人に合わせた環境・能力をしっかりと見極める事が大事だと感じた

資料も解りやすく勉強になった

環境に対する講習会はあまりないのでとても参考になった

環境・住宅の実際の内容やそこまでのアプローチ経過などをもう少し聞きたかった

生田先生の名前を知っていて臨床で先生の本などを参考にさせて頂いているので、セラピストとしては物足りない内容だった

介護士の方を対象とした内容との印象だった

解りやすかった

専門外なので少し難しかったが、何のためにその訓練を行うのかということを考えて行う必要があると感じた

CVAの方に対する抵抗運動の概念が変わった

麻痺側から入浴できるとは思っていなかった

障害を持ったときに自宅で自立できる、建てたい家というところに感動した

難しく戸惑ったが、学んだことを仕事に活かしていきたい

新しい考え方を学べて良かった

異常動作だとしても有効に使用できないかを考えてみようと思った

もっと技術的な所を詳しく聞いてみたかった

今まで考えていなかった点での介助法など勉強になり、今後に活かしていけたらと思う

【場所について】

エコパーク内に入ってからが解り難かった  
初めての場所だったので、解り難かった

【時間について】

丁度良い  
土曜日の勤務後からでも間に合うような時間設定にしてほしい

【その他】

講師の先生のレベル、内容、時間、対象参加者がうまく合っていないような気がした  
声が聞き取り難かった  
講習会の回数をもっと多くしてほしい  
資料の文字が小さく見難かった  
多くの講習会を行ってほしい  
また参加させて頂きたい  
もっと治療中に成功体験を実感できるようにしていきたいと思う  
ピンマイクを使用してほしい

【今後の講演・講習会への希望】

高次脳機能  
失語症  
摂食嚥下障害  
川平法の実技講習 アプローチ  
介助者の体を痛めない介助技術  
水俣病のことを現状も踏まえて取り上げてほしい  
認知症について